

羽生市 自治会連合会だより

第9号

第9号 平成30年2月15日発行
 発行責任者 羽生市自治会連合会
 会長 小野田 和男
 総世帯数 22,490世帯
 自治会加入世帯数 16,805世帯
 加入率 74.7%
 (平成29年4月1日現在)



平成29年11月6日(月)
 視察研修(東京都水道歴史館)

自治会のあり方



羽生市自治会連合会
 会長 小野田 和男

新年おめでとうございます。皆様におかれましては、平素より自治会活動にご支援・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。今後ともよろしくお願いいたします。

昨年は、衆議院解散により、国政選挙が実施されました。投票率は53・68%と低く、このことは、国・県・市どの段階でも大差がないようです。安全・安心で住みやすい地域にするためには、有権者が意思表示をするべきだと思います。外国では、投票率は通常80%前後であるそうです。

翻って、自治会ではどうでしょうか。加入率がなかなか80%を超えません。このコミュニティで安心して生活するためには、隣近所との繋がり、絆を持ち、太いコミュニケーションを持つべきであると思います。阪神・淡路大震災では、初期救助された人は、ご近所の力によるものが7〜8割であったと聞きます。自治会が気持ちを一つにすれば大きな力となり、地域を活性化し、よりよいコミュニティを作れます。そうなるよう、私たち自治会は努力したいと思っております。

全有権者により投票率を数%アップさせ、意思表示をするだけで、住環境が大きく変わります。ノンポリであってはなりません。身近なところでは市民会員の意思、希望等を市議会・行政と連携して「住みよい羽生」にするためには、自治会の役割は大きく、このことを自覚しなければならぬと思います。

魅力あるまちづくりの推進に向けて



羽生市長
河田晃明

明けましておめでとうございます。皆様には、新しい年をお健やかに迎えられたことと、心からお喜び申し上げます。また、羽生市自治会連合会の皆様には、口頃から市政全般にわたってお力添えを賜り、厚く御礼申し上げます。

平成30年は、「第6次羽生市総合振興計画」を策定し、新たな船出の年となります。その中で掲げた新たな将来都市像「誰もが幸せを感じる、住み続けたいまち 羽生」の実現に向けた取り組みは、地域の皆様のご理解・ご協力により、順調に推移しているところです。「羽生市に住んでいてよかった」と思っていただけでも、今後も自治会長をはじめとする地域の皆様と、魅力あるまちづくりに取り組んでまいりたいと存じますので、引き続き、格別のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、羽生市自治会連合会の益々のご発展と会員の皆様のご健勝をお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

「誰もが幸せを感じる、住み続けたいまち 羽生」を目指して



羽生市議会議長
松本敏夫

明けましておめでとうございます。羽生市自治会連合会の皆様には、口頃から、羽生市の発展のために、特段のご尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。

今年、平成30年という節目の年であり、また、羽生市の最上位計画である、「第6次羽生市総合振興計画」が、4月からスタートします。さらに、5月には、市民の念願である、新羽生総合病院がオープンするなど、今年、羽生市にとりましても、新たなスタートの年となります。

市議会といたしましては、羽生市の新たな将来都市像である「誰もが幸せを感じる、住み続けたいまち 羽生」の実現のため、力を尽くす所存でありますので、自治会連合会の皆様には、引き続きご尽力をお願い申し上げます。

結びに、羽生市自治会連合会の限りなくご発展と会員皆様のご健勝を祈念申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

「羽生市総合防災訓練」に参加しました

平成29年11月19日(日)、羽生市総合防災訓練が消防本部訓練場で開催され、3年に1度の大規模な訓練に、約600人が参加し、100人近い見学者が訪れていました。

当日は、地震に伴う災害と大型台風の接近による水害を想定し、実践さながらの緊迫した雰囲気の中、建物救出訓練や炊き出し訓練など、実践的な各種訓練が実施されました。市、関係機関、災害時応援協定締結団体及び住民が連携し、災害対応能力の向上及び防災体制の充実を図りました。

羽生市ではこれまで大きな災害が発生したことはありませんが、日本国内では、ここ数年、大きな地震や洪水被害などが多く発生しています。

今回、自治会長は自主防災組織の代表として参加しましたが、次回の開催の際には、地域の皆様にもぜひご参加いただきたいと思います。



安心と信頼のご葬儀

365日 24時間対応

花乃木葬祭会館

事前相談、見積もりは無料!!

羽生市役所前 〒348-0052 羽生市東7-14-1
☎ 048-578-4101

各種建設工事 建築土木工事

株式会社 **おりた**

〒348-0001 羽生市堤181
TEL 048-565-1673
FAX 048-565-1661

各地区の自主防災訓練の取り組み



手子林支部



岩瀬支部



羽生支部



三田ヶ谷支部



川俣支部



新郷支部



村君支部



井泉支部



須影支部

自治会長のスキルアップ 研修会を開催しました

平成29年10月3日(火)に市民プラザにて、長年にわたり地域社会を研究されている名古屋大学名誉教授・東海自治体問題研究所副理事長の中田寛氏を講師として招き、「自治会のいま〜長い転換期〜」をテーマとした研修会を開催しました。

講演では、自治会をめぐる問題状況、超高齢化社会での「個人化」の進行と自治会の関係、自治会に期待される活動、孤独死を出さない取組、自治会連合会等の機能分担及び諸団体の協力支援体制の必要性等について、様々な事例を挙げていただき、大変参考になりました。

少子高齢化や人口減少、個人の自立意識の拡大等により、個人の生活を地域住民で支え合ってきた従来の住民生活動組織力が弱体化することも考えられ、自治会にもこのような社会構造の変化への対応が求められています。

自治会に期待される活動は何かを改めて議論し始める転換期を迎えています。自治会連合会も、自治会活動の諸問題に正面から取り組み、改めて地域の皆様と一緒に自治会の更なる発展に貢献したいと思います。

創業明治5年
武州正藍染
小島染織工業株式会社
http://www.kojimasenshoku.com
本社・工場 埼玉県羽生市神戸642-2
電話 048-561-3751
東京営業所 東京都日本橋人形町3-1-9
電話 03-3661-3059

ブロック塀工事・フェンス工事・カーポート工事
などの各種外構工事お任せください
* 総合建設業
有限会社 山崎土建
〒348-0056 埼玉県羽生市上川俣1497
TEL 048-561-9052
お気軽にお問い合わせください

ふれあいウォーキング
旭町自治会長 長谷川 光男

旭町自治会では、子どもからお年寄りまで、誰でも気軽に参加できる新しいイベントを立ち上げたいと、昨年5月に「歩こう会」を発足させました。実行委員会にて行事内容を検討し、「ふれあいウォーキング」の開催を決定しました。健脚の方には利根川取水口の親水公園が折返しとなるAコースを、子ども・お年寄りには大天白神社が折返しとなるBコースを設定しました。「ふれあいウォーキング」は単に歩くだけでなく、コースの途中でクイズに挑戦、歩き終えたらビンゴゲームで連試し、温かい豚汁とおにぎりでお腹を満たした後は抽選会と、盛りだくさんの内容でした。



新郷フロアカーリング大会は、今年で4回目になります。カーリングと言うと「ホウキで掃くの?」と言われてしまいますが、「床でホウキは使わないよ。」と始めた当初は繰り返し説明したことを懐かしく思い出します。子どもから年配者まで楽しめるので、親子で参加したり子どもだけのチームだったり、和気あいあいとゲームを楽しんでいる様子が微笑ましく感じられました。3〜5人で1チーム、赤・黄のフロッカー各3つを使い、緑のターゲットに近づけるゲームです。3つの車輪で転がすため思ったとおりにいかず、そこが魅力なのかもしれません。今回の参加チーム数は19チームでした。来年も開催しますので、ぜひ、参戦してみてください。新郷にはアポロというカーリングクラブがあります。第2・第4木曜日の夜7時から新郷公民館で練習していますので、興味ある方は遊びに来てください。

新郷フロアカーリング大会
新郷体育振興会長 関口 浩



「須影地区つながる会」が発足
上川崎自治会長 佐々木 隆

須影地域の親睦と交流を深め、住みよい環境づくりを行うことを目的に「須影つながる会」(地域協議会)が発足しました。自治会長、寿会、体育振興会、社会福祉協議会、民生委員などの方々をはじめ、須影地区に在住・在勤・在学する皆さんが対象となります。発足の初年度は、須影公民館と共催で「お正月作品展」(1月26日〜28日)を実施しました。当日は地域の皆さんの作品展示に加えて、サークル活動の発表、フラワーアレンジメントや茶道の体験コーナー、ボランティアの方々による豚汁、ポップコーンや綿あめのサービスなどで大いににぎわいました。初参加の自治会長(須影支部)は、フランクフルトソーセージを焼いて配り、会場を盛り上げました。事前準備から参加し、多くの人と知り合い、よい経験ができました。次年度の活動に生かしていきたいと思えます。



(貴方の技術を求めています)
外注 ミシン 内職
◇部分縫い 報酬出来高制 年齢不問
◇1枚仕上げ
株式会社 モンブラン
本社工場 埼玉県羽生市喜右衛門新田1292-2
〒348-0014 TEL.(048) 565-2018(代)
FAX.(048) 565-2130

心と心、温もり溢れるセレモニー
まごころをこめてご奉仕いたします。
(有) 石川葬儀社
羽生典礼会館
J A 葬祭
0120-65-1824
羽生市藤井上組22 ☎ 565-1824

用水路上に可燃ごみ集積所
上岩瀬中妻自治会長 早川 清

上岩瀬中妻自治会は、平成26・27年度に可燃ごみ集積所を一新しました。既存の収納箱が経年劣化で限界に達したためです。そこで、着目したのが真裏を流れる水路。水路管理者の認可を取り、用水路上に鉄板を敷き、その上に金網製の「折り畳み式ごみかご」を設置しました。金網製なので強い風が吹いても風が通り抜けるので心配ありません。移設後、空き地が回復。利用者から喜ばれました。また、カラスによる被害も減少しました。

ところが喜びもつかの間、新たなものが目に付くようになりました。それまであまり意識しなかった、除草や樹木の剪定から出されるごみの量が増えたようで、気になり出したからです。加えて、地区外から時々持ち込まれるひどいごみもあって、現在アタマを痛めています。上岩瀬中妻自治会は新たなごみ対策について妙案を研究検討中です。



川俣小ふれあいまつりと感謝の会
コミュニティスクール会長 野口啓子

秋色いっぱいの中、10月28日第1回川俣小ふれあいまつりと感謝の会が開催されました。子供達の健やかな成長をそれぞれの立場で見守り、応援しています。

第一部として本川俣地区に伝承されてきた「まわり地蔵」様をお招き致しました。人々の幸せを祈り見守ってくださいとしています。



第二部として食育を兼ねて、1・2年生は焼き芋、3・4年生はすいとん作り、5・6年生は餅つきを体験致しました。お昼は地域の人々と親睦をはかり、また家族の絆を深め、おいしく頂き心温まる楽しい時間を過ごす事が出来ました。体育館の中には溢れんばかりの人・人でした。まるで避難訓練を実感したようです。子供達は地域の人々と素晴らしい体験をしたと思います。これぞ「おらが学校」コミュニティスクールです。



今泉八幡神社と夏祭り
今泉自治会長 蓮見 喜義

今泉地区の八幡神社は戦国時代、忍城主成田氏長によって、神社の南にある曹洞宗鷺泉山長光寺と共に、文禄2年(1595年)4月に創建されたと伝えられます。高さ十尺余りのこけら葺の神殿には、御神体の金幣を祭っています。神宝として騎乗八幡神像と同像を描いた御影軸があり、村の鎮守として信仰されています。

春秋の例大祭のほか、例年7月末に夏祭りを開催し住民の親睦を図っています。夏祭り役員が焼きそば、焼き鳥、カキ氷などの模擬店を開きにぎわいます。また、新しく越してきた方々には、家族で舞台上上がった方も紹介するのが恒例です。

八幡神社を中心とした交流の場が続くように地域で努力しています。



◇パーティー料理<和食・洋食・中華>
◇冠婚葬祭<節句・七五三・入園・入学etc>
総合出張料理 一期一会にまごころ込めて...

株式会社DCF
〒348-0053
埼玉県羽生市南6-17-6
TEL.048-563-3344
FAX.048-563-5591

平成30年4月開設
特別養護老人ホーム

木犀館

オープニングスタッフ募集

社会福祉法人 共愛会
羽生市大字砂山210 TEL 048-561-2362

地区の協働作業
神戸自治会長 小島 久佳

毎年恒例となつています、U字溝の清掃作業を平成29年10月に実施しました。神戸西組自治会会員55名全員参加でボランティア保険に加入し行いました。

同じ地区に県立誠和福祉高校があり、その北側の地域の中で道路脇の側溝の特に目立つ5か所を中心に泥上げをしました。U字溝の蓋を外すのは大変な作業でした。男性が中心になり、スコップで中の土を出して一輪車、土嚢袋に入れます。そんな中、女性の方にも協力していただきました。

みんなが集まることで、コミュニケーションの場としてもよろしいかと思えます。今後もきれいで住みやすい地区になりますように自治会として続けていきます。



彩の国ロードサポートについて
三田ヶ谷一区自治会長 金子 登

彩の国ロードサポートは清掃活動の一環として、埼玉県行田県土整備事務所の協力により実施されております。

三田ヶ谷一区においては団体名、三田ヶ谷一区自治会として平成18年5月より三田ヶ谷一区十字路緑地帯に毎年2回の花植え除草作業等を(5月にはポーチユラカ1000株、11月にはビオラ1000株)ボランティアにて自治会役員13名の協力により実施しております。

これも地域の皆様、通行中のドライバーさんの憩いの場になればとの思いで、役員一同これからも協力し合い実施していきたいと思っております。

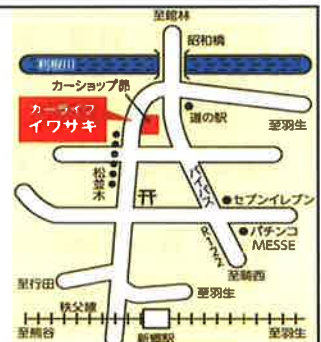


永明寺古墳とともに！
下村君自治会長 卯ノ木 善一

下村君地区の言い伝えでは、7基の古墳があったと言われています。その代表的な永明寺古墳は、地元住民たちにより昔から守られていました。平成21年6月に「永明寺古墳保存会」を地域住民の方々により設立し、現在、栗原会長を軸に自治会役員等により、除草刈り、除草剤散布、清掃、伐採等環境保全活動を毎月1回定期的に行っております。

また、平成27年3月13日、地道な活動が認められ、「埼玉県指定史跡」の指定を受け、地域の宝となり、また、秋には「文化ともしび賞」を上田埼玉県知事よりいただきました。

今後も次の世代へと、守つていきたいと思えます。ぜひ一度気軽に見学しましょう。



安全で楽しいカーライフをあなたに！
カーライフイワサキ
羽生市上新郷6548-1
営業時間/AM9:00~PM7:00
定休日 火曜・祝日
日曜営業実施中
TEL 048-561-6893
FAX 048-562-1821

「アジア・ピアカップ2017」金賞受賞

こぶし花ビール

キヤッセ羽生にて製造・好評販売中

〒348-0011 羽生市大字三田ヶ谷 1725 番地
TEL:048-565-5255 FAX:048-565-3318

自治会連合会の 委員会活動について

自治会連合会では、次の2つの委員会活動により、自治会を取り巻く様々な課題の解決に向けて取り組んでいます。

総務委員会 中村 弘

自治会連合会は発足してから5年目に入りましたが、従来活動してきた改革推進委員会・組織強化委員会の両委員会を見直し、統合して、今年度から名称を「総務委員会」といたしました。当委員会は、自治会活動の活性化及び円滑化を図ることを目的に、自治会が抱えている諸問題の検討や、自治会加入率の向上に努めてまいります。

今年度は、当委員会の企画提案により、
①自治会加入促進広告を2台のあいあいバス（羽生市福祉バス）へ掲載しました。
②研修会については、自治会長のスキルアップを図るため「自治会のいま〜長い転換期〜」をテーマに開催し、また今回は、東京都水道歴史館で水道のあゆみについて視察研修を実施いたしました。

現在はゴミ対策問題に取り組んでおり、対策の一環としてゴミ出しの啓発に関するチラシを作成し、全世帯に配布いたします。ルールを守り、生活環境保全にご協力をお願いいたします。
当委員会は、これからも安全・安心で住みよい地域づくりのために鋭意努力してまいります。

自主防災推進委員会 岡安 清

当委員会では、地域防災の意識を高めることを目的に、自治会連合会の全地区で自主防災組織による自主防災訓練を促進し、災害時の意識の向上を図り、自助努力の推進と地域間の情報交換、そのほか「防災のしおり」や「防災訓練マニュアル」等の作成を行い、各自が活動の支えにできるよう活動しています。

平成29年度は、引き続き自主防災組織による防災訓練の実施等の推進を図り、1月25日（木）に開催された羽生市災害図上訓練（D・I・G訓練）において、ファシリテーター（訓練促進者）として訓練を円滑に進める役割を、委員の皆さんに担っていただきました。災害時には羽生市全地区の自治会で活発な活動ができることと思います。委員の皆さんが熱心により案を出し合ってくれました。

これからも、皆さんの自助、共助の目的に向かって更に向上するような取組を行ってまいります。皆さんも地域の防災訓練にぜひ参加してください。いざというときに役に立つと思います。

不審な電話にご注意を！

「オレオレ詐欺」や「還付金等詐欺」などの特殊詐欺が多発しています。

最近の被害状況を見ると、金融機関を通じてお金を「振り込ませる」ものに加え、犯人が現金やキャッシュカードを直接被害者の自宅などに取りに来る「現金受取型」や、宅配便などを利用して犯人が指定した宛先に配達させる「現金送付型」の手口が増加しています。

もし、不審な電話がかかってきたら、慌てず、落ち着いて、まずは確認。少しでも「何かおかしい」と思ったら、すぐに「110番通報」しましょう。



 **味と料**
割烹 和楽
TEL 048-561-1002
羽生市東6丁目18-13



 **グリーンパル羽生**
TEL 048-562-2711
羽生市南 5-2-35



ケータリングサービス イベントプロデュース スタジアムショップ

行政との意見交換会を 開催しました

自治会連合会では平成29年度の行政との意見交換会を、10月3日(火)に市役所301会議室にて開催しました。出席者は自治会連合会から常任理事ら18名、市役所から総務部長をはじめ各担当職員の方々にご出席いただき、3つのテーマについて意見交換を行いました。

空き家および空き地・不耕作地の問題について

空き家および空き地・不耕作地の問題については、少子高齢化により空き家および空き地・不耕作地が増加している現状から、空き家の状況を把握するための現地調査の開始、空き家所有者に連絡して所有者責任を指導しながら空き家等の発生を抑制する対策、空き家の有効活用促進、空き家の適切な管理に関する条例に基づく緊急措置の実施、市民からの相談窓口を環境課に設置等の対策を進め、空き地については土地所有者を特定し、通知および電話、訪問による改善を指導し、対応していること

の事です。耕作放棄地については、羽生市農業委員による調査指導を実施していますが、農業者の減少に伴い、耕作放棄地が増加する懸念もあると説明がありました。

土木工事に関する 地区要望の取扱いについて

土木工事に関する地区要望の取扱いについては、建設課で2年1回、地区要望工事をまとめている現状です。更なる増額を要望する自治会もありますが、限られた予算の範囲内で要望をより多くかなえるために、同一地区内での融通を取り入れた要望方式等も考えられるとのことでした。また、農政課から「地区要望土木工事」制度以外の取組について、区画・道路・用排水路整備工事について農地中間管理事業に組み込むことにより、工事期間の短縮や地区要望工事を道路に振り替えることができる等の説明がありました。

不登校といじめの問題について

不登校といじめの問題について

は、学校教育部から市内小中学校における不登校やいじめの状況の説明がありました。不登校は小学校では昨年同時期比で増加し、中学校では減少し、いじめについては小学校、中学校ともに昨年同時期比で増加しているとの報告がありました。不登校への対応としては「児童生徒理解・教育支援シート」等を活用し、不登校児童生徒一人一人の状況を的確に判断し、関係機関で情報を共有し組織的・計画的・継続的に支援を行うとのこと。



また教育に関わる様々な悩みに対して、教育相談の機関の充実を図る対応や、教育委員会への月例報告による、早期の把握と対応、教育相談室を配置し、面談、電話相談、家庭訪問や教室に入れない生徒の居場所としての利用等の対応をしています。いじめについては「羽生市いじめの防止等のための基本的な方針」を策定し、学校における「いじめの防止」「早期発見」「いじめ

に対する措置」に努めているとのことでした。また、いじめ防止対策委員会等の設置や早期発見のための定期的なアンケート調査(児童・保護者対象)、生徒指導委員会等の定期的な開催による情報の共有等、早期の把握と対応が重要との説明がありました。

これからも自治会連合会は行政との連携を図り、地域に関わる課題を話し合い住民が安心して住みよい地域づくりを目指していきたいと思います。

編集後記

第9号の発行に当たりご協力をいただいた関係者の皆様に感謝し、厚くお礼申し上げます。

この会報を通じ、市民の皆様が地域の自治会活動に興味を持ち、さらに、地域のよさを広く知っていただくことで、「住んでみたい、住み続けたい」と感じられる羽生市にできればと思います。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

自治連だより編集委員会